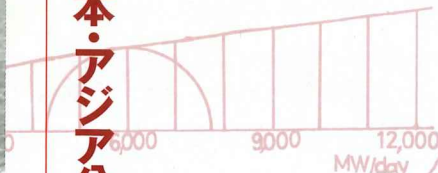


STEAM POWER PLANTS

1971

日本・アジア公害問題研究に必要不可欠の基本資料



宇井純収集 公害問題資料 1

復刻『自主講座』

監修：埼玉大学共生社会研究センター

- 第1回配本 全4巻 別冊1 B5判
ISBN978-4-902871-38-8
定価(98,000円+税)
解説 藤林泰(埼玉大学教授)
1号~25号
- 第2回配本 全4巻 別冊1 B5判
ISBN978-4-902871-69-2
定価(98,000円+税)
解題 鬼頭秀一(東京大学教授)
26号~50号
- 第3回配本 全4巻 別冊1 B5判
ISBN978-4-902871-88-2
定価(98,000円+税)
51号~83号

すいれん舎

《本シリーズの刊行趣旨》

この資料集成は埼玉大学共生社会研究センターが所蔵する宇井純氏が収集した日本と世界中の公害問題資料の中から整理され資料的価値のあるものを復刻刊行し、大学図書館、研究室、関連の公的機関、公共図書館等に公害、環境問題研究の基礎資料を提供することを目的としております。

1 戦前期の貴重な歴史的資料を収録

足尾鉾山鉾毒事件、日立鉾山煤煙事件など明治期、大正期の歴史的公害事件の貴重な資料を収録。『足尾鉾毒事件古在・長岡報告書』『日立鉾山 煙害問題昔話』等。

2 公害事件現場からのレポート多数

水俣、四日市、沖縄、伊達火力、むつ小川原開発など全国各地の公害事件現場、開発現場からレポートや証言、裁判資料など70年代当時の生資料を多数収録。

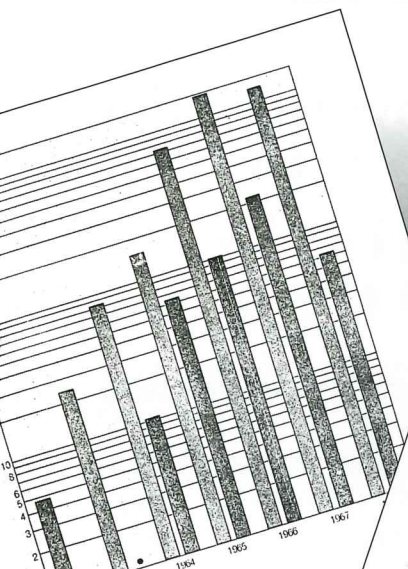
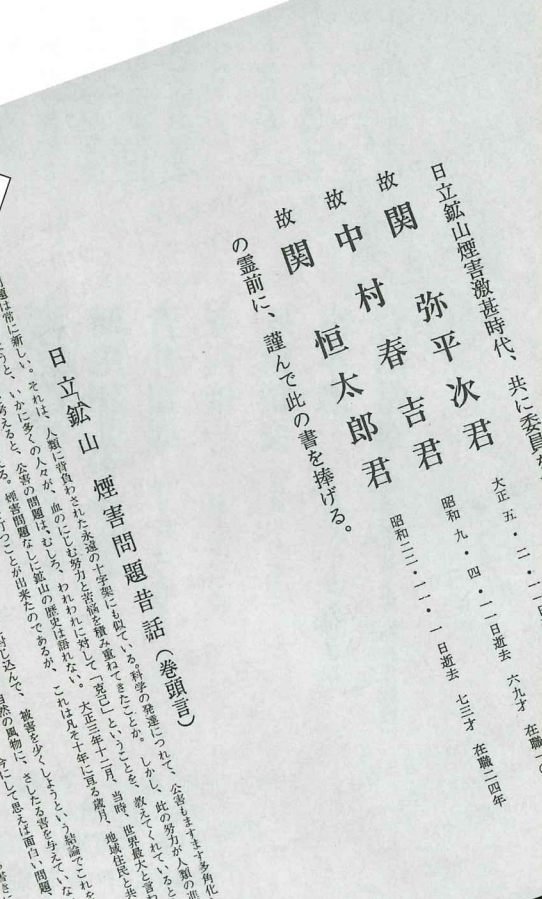
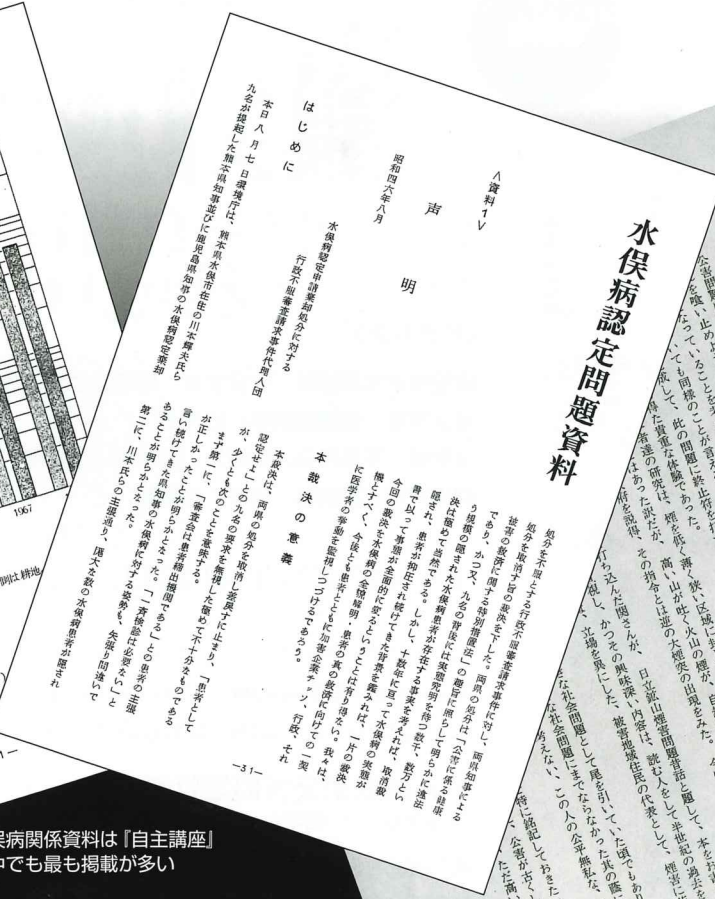


図3 南ベトナムでの除草剤散布面積の変化
縦軸の単位は千ヘクタール。各年次の左側の棒は森林、右側は耕地。除草剤はダイオキシン類を含む有機塩素化合物である。南ベトナムには約10万平方キロの森林（国土の6割）がある。アメリカ軍の資料でもその5分の1の面積に相当する除草剤が散布された。ベトナムの森林はアメリカ側と民族解放戦線側の両方に必要とされた。



水俣病関係資料は「自主講座」の中でも最も掲載が多い

田子の浦水域汚染問題	7
昭和電工粉塵公害	8・36・60
金沢マンガン粉塵被害問題	21・22・27
光化学スモッグ被害	22・23・24
東京スモッグ	56・57・60・64
むつ小川原開発	7・9
富山・高岡新産都市開発	11
鹿島開発	16
志布志湾開発	22
和歌山下津港湾整備計画	32
大牟田三井アルミ公害	69
東京有機化学の長崎進出	64
拓南製鉄の公害	25
マレーシアにおける日系企業の進出	21 19
インドネシアにおける日系企業の進出	21 19
バンコク・トンブリー的環境	31 21
タイの鉾毒事件	58・59
朝鮮窒素肥料株式会社	16・17・23・25
日本公害企業の対韓進出	43・44
日本化学の公害輸出	42・46・49・54
日本の公害と中国	27
有機塩素系殺虫剤による被害	33・42・43
農薬その他に含まれる強毒性不純物	38・39
PCBを追跡する	1・2・3・4・6・7・12・13・14・17・18・22・32
カネミリスオイル事件	2
ダーク油事件	7・8・57
三井東洋化学の塩化ビニル職業病	55
カシベック病	1・8
A F 2	37
高知生コン事件	62

《復刻『自主講座』の5大特色》

3 アジア各国の公害問題資料、レポートを収録

戦前期朝鮮窒素肥料資料をはじめ中国、タイ、マレーシア、インドネシアなどアジア各国の公害問題資料、レポートを多数収録。

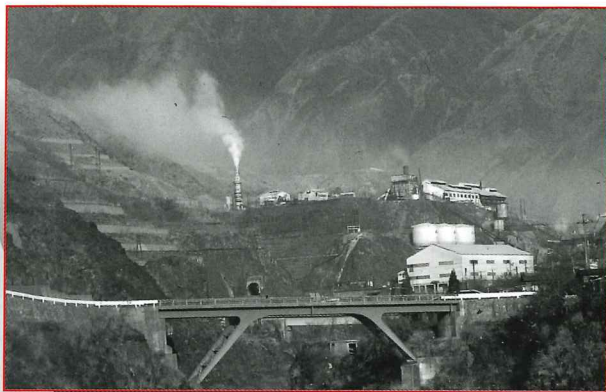
4 テーマ別問題資料、報告などを掲載

PCB 公害、農薬問題、プラスチックの危険性などテーマ別連載資料、報告記事など多数掲載。

5 詳細な「総目次」と使いやすい項目別「総目次」を別冊解題に付与

各号ごとの詳細な「総目次」と原発問題、公害行政など項目別の「総目次」を別冊解題に付与し、研究者の利便をはかった。

足尾銅山 煙害問題者話
日鉱関係 忘れ得ぬ人



足尾銅山精錬所からはき出され、低く垂れこめる硫化煙。広範囲にわたる煙害を引き起こした。



明治 25 年「足尾銅山鉱毒事件古在・長岡報告書」

Table listing contents with page numbers. Columns include volume numbers (e.g., 五号, 四号) and various categories like '全図形物', '全礦物質', '溶解態', '不溶解態', etc.

公害事件・開発問題別収録号数(一部)

足尾銅毒事件	1・5・28・37
日立鉱山煙害問題	3・4・5
対馬カド三鉱害	38・52・53
土呂久	38
飛騨高山鉱毒水道問題	53
宮崎旧松尾鉱山鉱害	54・55・56・59
三池CO訴訟	54
水俣病	6・11・16・17・23・24・25
石狩川水銀汚染	55・56・59・62・63・64・66
柏崎原発問題	44・49・50
女川原発問題	44
愛媛県伊方町原発問題	14
若狭地区原発問題	68
米国原発反対闘争	44
中電渥美火力問題	25
豊前火力建設差し止め請求事件	57
新潟黒井火力反対運動	17
伊達火力建設反対運動	20
沖縄牧港発電所におけるPCP焼却事件	9
沖縄アルミ進出反対運動	17・18
沖縄金武湾CTS建設反対運動	31・35・36・45・47・48・55・57
ジュリアナ号原油流出事件	19・20・21・23
三菱石油重油流出事件	47・48・50・52・53
東洋捕鯨会社焼打事件	25・26・27・29
三菱製紙流毒事件	31・33・35

原田正純

公害の歴史の超一級資料

「公害の研究は旅である」と宇井純は言った。彼の言わんとすることは「現場に行け。現場を見る。現場で考えろ」ということであった。東大自主講座はまさに、その具現化であった。全国の現場からじかに闘う人々が次々と登場したが故に、この記録には輝きがあり、全国の闘う者どもに勇気と示唆を与えた。あの時代、環境問題を真正面に据えて真剣に闘った多くの先達がいいたことを若者たちに伝えたい。

今回、『自主講座』の復刻版が出ると聞いてうれしい。その取り上げられた問題の多彩さ・幅広さといい、先見性といい、今や、公害（環境汚染）の歴史の超一級資料である。そこで追及された問題は、過去の事件として歴史の中に埋没させることはできない。今なお、われわれの周りにある問題でもある。

森まゆみ

(作家)

私の行く道を照らした自主講座

昭和四十六年、高校一年であった私は、夜、自転車を駆って東京大学で行なわれていた「公害原論」の自主講座へ通った。外界の刺激を受けたくてたまらない年頃だった。古い校舎、入口に並べられた運動のパンフレット、文学少女にむずかしい化学の話。しかし、産軍学協同の反対の立場に立ち、公害患者の怒りに寄り添い、何のための科学かを問う講座は、私のその後の行く道を照らすものとなった。

講座のあと、あるセクトを声高に弾劾する参加者を、宇井先生が「ここはそういう場ではありません。われわれの学問を検討する場です」と静かにたしなめた姿が心に残る。

三十数年を経て、あの場の討論に再び参加したい。切にそう願う。

推薦者

《販売対象》

環境関連学部学科／社会学部：環境社会学、社会運動、地域社会学
経済学部：環境経済学、経済史
法学部：不法行為、環境法、行政法／農学部／水産学部／工学部
都道府県立図書館 市区立図書館

宇井純収集公害問題資料1

『自主講座』全3回配本

第1回配本1号～25号 定価(98,000円+税) 2005年12月
第2回配本26号～50号 定価(98,000円+税) 2006年5月
第3回配本51号～83号 定価(98,000円+税) 2006年10月

宇井純収集公害問題資料2

『公害原論』全3回配本

第1回配本3学期～5学期 定価(98,000円+税) 2007年5月
第2回配本6学期～7学期 定価(98,000円+税) 2007年10月
第3回配本8学期～10学期 定価(98,000円+税) 2008年5月

株式会社 すいれん舎

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-10 西村ビル5F
TEL.03-5259-6060 FAX.03-5259-6070
E-mail masato@suirensa.jp

取扱店

- 淡路剛久 (立教大学名誉教授)
植田和弘 (京都大学教授)
菅井益郎 (国学院大学教授)
寺西俊一 (一橋大学教授)
船橋晴俊 (法政大学教授)
宮本憲一 (大阪市立大学名誉教授)
安田常雄 (神奈川大学大学院特任教授)